

もり

# 森のきまり

- 動物や植物を捕獲・採取しないでください  
また、持ち込みもご遠慮ください
- 火気の使用は厳禁です
- ゴミは持ち帰りましょう
- ペットの放し飼いや自転車等の乗り入れは禁止です
- 夜間の利用はご遠慮ください
- 散策路以外は生き物への配慮のためと一部私有地もありますので立ち入りをご遠慮ください
- 枯枝の落下やスズメバチ等にご注意ください



## こう とう あん ない 交通案内

- 地下鉄東山線本郷駅から市バス 幹本郷1系統
- 地下鉄鶴舞線平針駅から市バス 幹本郷1系統  
バス停「障害者スポーツセンター」下車 ほか

問合せ先

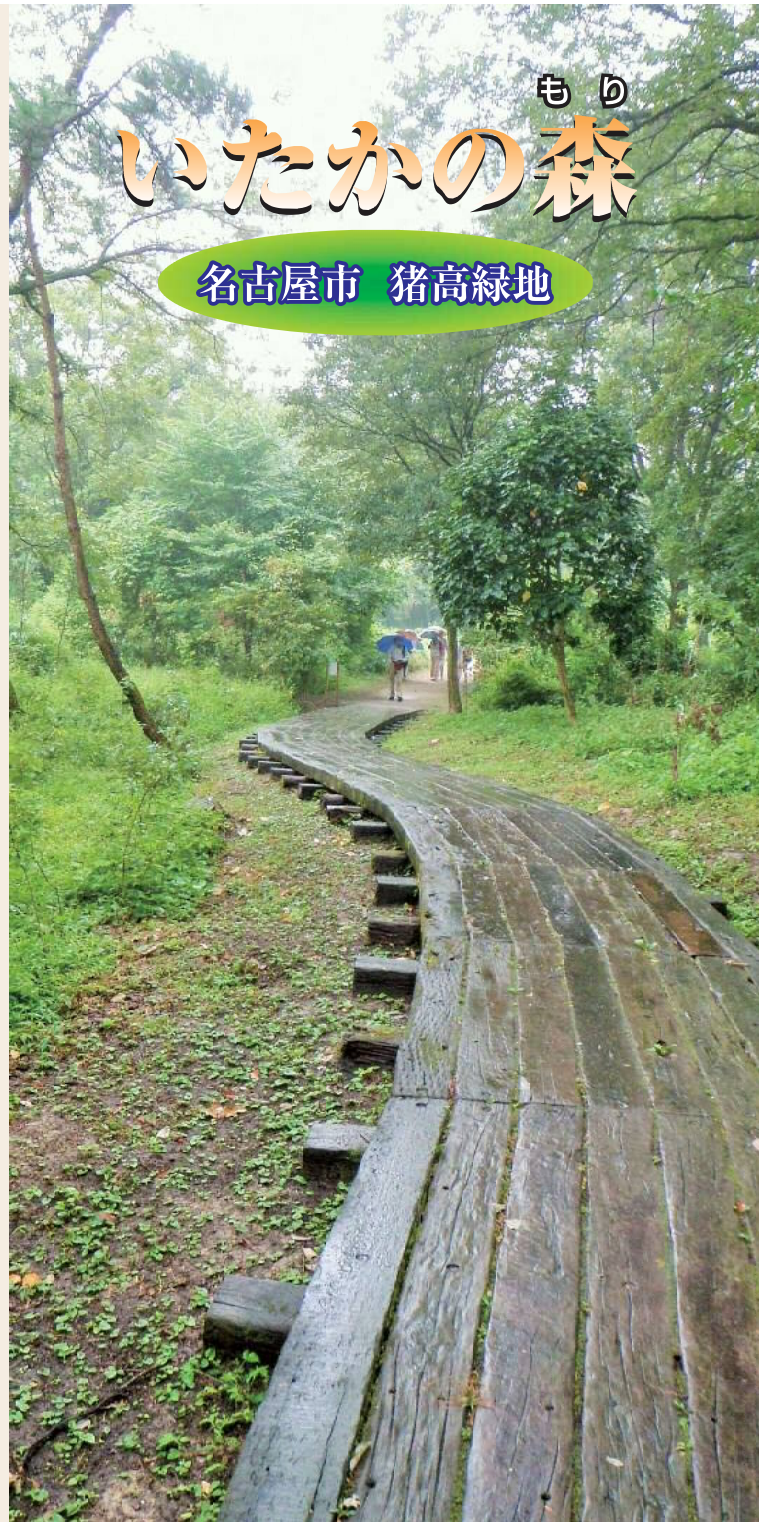
名古屋市名東土木事務所 052-703-1300  
名古屋市緑政土木局緑地利活用室 052-972-2489

本紙は、古紙/パルプを含む再生紙を使用しています。

もり

# いたかの森

名古屋市 猪高緑地



もり

# いたかの森について

いたかの森は、かつて薪や炭、竹などの森の恵みを得るための場として人々の生活を支えてきた里山です。また、丘陵地の谷地形を生かして、ため池や棚田を築き、米作りも行われてきました。しかし、生活の変化により、利用されなくなってしまったからは、かつての雑木林や棚田の風景は失われてしまいました。

そこで緑のパートナーである「名東自然倶楽部」と名古屋市は、協働により、身近な生物多様性に富んだ自然の保全活動、啓蒙活動、自然の恵みを生かす活動等を行っています。

名東自然倶楽部は、66.2haに及び猪高緑地の広大なフィールドを活かし、倶楽部全体での活動に加え、里山保全や棚田の復元など目的別に様々なグループとして活動を行っており、各活動への参加者を募集しています。

関心のある方は名東自然倶楽部のホームページをご覧ください。

名東自然倶楽部ホームページ

アドレス <http://sizen.ciao.jp/>



QRコード

※緑のパートナーとは

「緑のまちづくり条例」に基づき、緑のまちづくり活動に関する協定を名古屋市と締結し認定された市民活動団体です。市との連携と協働のもと活動しています。



# 森の案内図

もりのあんないず

モデルコース

## 猪高緑地縦断コース

(塚ノ杵池～勢子坊の竹林～長湫越し～猪高緑地バス停)  
 ■猪高緑地の尾根筋をたどり、南北に縦断するコース  
 ■距離約 1.8km (所要時間 片道約 60 分)  
 ■標高差 約 45m

## 北側散策コース

(塚ノ杵池～シダレザクラの里～北口公園～ハンノキ湿地～井堀の棚田)  
 ■シダレザクラの里や湿地帯など、猪高緑地北側の風景を楽しむコース  
 ■距離約 1.0km (所要時間 片道約 40 分)  
 ■標高差 約 35m

## ため池と棚田コース

(塚ノ杵池～井堀分岐～井堀下池～井堀の棚田)  
 ■塚ノ杵池と井堀のため池、湿地棚田を結ぶコース  
 ■距離約 1.0km (所要時間 片道約 30 分)  
 ■標高差 約 25m

## その他の園路、散策路(太い)

## その他の園路、散策路(細い)



棚田の風景



シダレザクラの里

東名高速道路



塚ノ杵池の風景



- みら 道しるべ
- P 駐車場
- お手洗い
- バス通り
- バス停
- 案内板



0 50 100 200m

地下鉄「本郷駅」方面

## いたかの森の“いたか”とは…

その昔(明治39年)、猪子石村と高社村が合併して、両村の一字ずつをとって“猪高村(いたかむら)”が誕生しました。その後、猪高村は昭和30年に名古屋市と合併しました。その歴史を見守ってきた森として“いたかの森”という名前になりました。